



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

- ・年齢や性別、国籍、障がいの有無等に関わりなく、一人ひとりが生き生きと活躍でき、個々人の目標や夢が実現できる職場環境を作ります。
- ・職員個々の価値観や大切にしていることを共有し、職員の生活を保障することで、健全な職場づくりを進めるとともに心理的安全性の高い組織を作ります。
- ・福祉サービスを通して「あってよかった いてよかった」を実現し、地域の社会福祉向上に努めます。
- ・職員の意識改革を促し、新しい価値を生み出すための人材育成を図るとともに多様性を生かす組織風土づくりを進めることでダイバーシティ社会の実現に貢献します。

令和5年1月31日

社会福祉法人 泰仁会

理事長 菊地 丈夫